

ねりとう GOLF

練馬稲門会ゴルフ部会 第125回記念大会特集号

Vol.7

§ 記念ゴルフ大会に9稲門会76名が参加 §

—— 早大校友会を通じ大震災寄付金125,000円をチャリティ ——



練馬稲門会ゴルフ部 第125回記念ゴルフ大会 2011-10-20 於：高坂カントリークラブ

◇ 祝辞・謝辞 ◇

早稲田大学校友会常任幹事・組織委員長 野崎 敬二

おめでとうございます。練馬稲門会ゴルフ部会様が、125回目の記念大会を開催されましたことに、お祝い申し上げます。

中島晴喜部長はじめ役員の方々の、持続力のある運営の賜です。貴部会は、まずもって稲門会の懇親の意義を体现され、練馬稲門会のみならず、折に触れ近隣稲門会との合同ゴルフ会や、今回のように各稲門会との友好を育む拡大会も開催されています。さらに東日本大震災への復興活動にも連携され、被災学生支援への募金に呼応されました。まさに早稲田大学の事業への寄与であります。校友会活動の模範として敬意を表します。

校友会活動は、稲門会を通じ、楽しく語らい校歌を歌い、早稲田大学に学んだことを喜びとするものですが、先輩として、現役学生をはじめ後輩へ、そして大学へ貢献することを、誇りとしようではありませんか。ありがとうございます。



第125回記念ゴルフ大会戦績表(1)米山コース

◇ 記念大会に個人優勝して ◇



野並 伸行(浦和)

記念大会で優勝という榮誉をいただき、

感謝感激です。私は優勝と名の付く賞を生まれてこの方いたいた事がありませんでした。運がよかったですのが最大の要因とはいえ、とても嬉しい大事件でした。カップを父に見せ母に見せ、妻に息子に賞品を見せ、喜びまくりました。今年の7月に初めて90を切り、88がでました。その後は87もあれば103もあるという状況で、前半42後半51という今大会でのスコアは私の現在のゴルフをよく現わしております。ご一緒に塙村先輩、佐藤先輩に、「気持ちの問題だよ、もっと攻めて大丈夫だよ」と励ましていただいたのですが、立て直せないまま終ってしまいました。確かに気持ちの問題が大きいと改めて気付かされた次第です。というのは、よく2ホール連続で大たたきをするからです。今後は気持ちをもっと制御して連続大たたきをなくすよう精進したいと思います。

優 勝	野並 伸行(浦和) 70.2(93-22.5)
2 位	西山 隆司(練馬) 71.2(100-28.8)
3 位	戸津川隆久(練馬) 71.8(85-13.2)
ペスロ	戸津川隆久(練馬) 85(44+41)

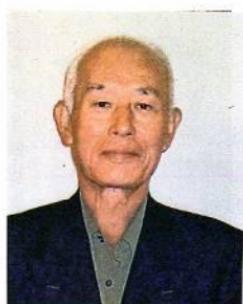


◇ ベストグロス賞(米山コース)を獲得して ◇

戸津川 隆久(練馬)

近年、65歳を過ぎてから年々飛距離が落ち、新しいドライバーが発売される度に試打(友人から借りたりして)を試みてきましたが効果なく、落ち込んでおりました。先日も友人とゴルフショップでヘッドスピードの計測を行った結果、自分では37~38m/秒はあると思っていましたが、実際は34~35m/秒しかなく、ドライバーの飛距離も170~180ヤード程度といわれました。以前、大町プロが、「古希を過ぎれば平均飛距離は、160~170ヤードである」といっていたことに、納得せざるを得ませんでした。今後とも200ヤードを目指して努力したいと思いますが、重点をアプローチ、バットに置き、常に80台でラウンドできるよう頑張りたいと思います。なお、今回の勝因はアプローチ、バットがよく(バターは980円のものを使い続けている)、特に後半は14バットで済んだことです。

今後とも健康第一で皆様と一緒にゴルフを楽しみたいと思います。



第125回記念ゴルフ大会戦績表（2）岩殿コース

◇ 記念大会に個人優勝して ◇



横山 正雄（練馬）

練馬門会42名、お客様
34名計76名が参加し、
米山コースで40名、岩殿

コースで36名が競った盛大な大会でした。私は、岩殿コースでダブルペリア方式による幸運な優勝で、光榮至極に存じます。ご一緒にした木村光宏様、白畠豊一様、ありがとうございました。中島部長を始め幹事の皆様方様々の気苦労に頭がさがります。お疲れさまでした。記念大会が無事終了し、同慶の至りです。又根岸支配人のご好意により、高坂カントリークラブのスタッフの方々に特別なご配慮を頂き心より厚くお礼申しあげます。

(注) 同ネットは年齢順

優勝	横山 正雄（練馬）	73.0(97-24)
2位	大友 和男（杉並）	73.0(91-18)
3位	若菜 茂（杉並）	73.4(89-15.6)
ベストロー	渡辺 博右（大田）	83(42+41)

◇ ベストスコア賞を獲得して ◇

渡辺 博右（大田）



大会当日は同伴する仲間の池神、土田の3人で朝6時に車に乗り込む。道中はゴルフ談議よりもお互いの近況を面白おかしく語り合い、混雑も無く順調にコースに到着。高坂CCは何度もプレーしたコースではあるが最後にプレーしたのはもう3年も前の事になる。スタート前に岩殿コースのプレー経験から各ホールの記憶を思い起こし、アウトでは4番、9番で、インは13番、14番を無難に切り抜けければ70台も可能と意気込んでスタート。ところが1番から5番ホールまでバーも取れず6オーバーと、その時点できつたホールの運に恵まれた入賞に気持ちを切り替えてプレー、懇親会場でベストスコア賞に名前を呼ばれてびっくりした次第です。

チャリティには我が組3人で900円の貢献、全て3バットのペナルティーでした。もうひとつのエピソード、同伴者のひとりがニアピン、ドラコンは練馬橋門会競技用で我々は関係ないと言い、競技要領を読み直すこともせず同意。17番ホールで大会参加者全員が対象であることを判明したが時すでに遅く、間違いなくドラコン、ニアピン各1本は我が組がゲット出来ていたのにと大笑の種となりました。天気にも恵まれ楽しい1日になったこと申し添えます。

◇ 早稲田の絆の強さ、広さ、深さに感動！ ◇



「記念大会に参加して」 豊島稻門会ゴルフ部長 加藤 重光

この日埼玉県東松山市の天候は曇り、微風。ゴルフ・プレーには絶好の天気となりましたが、スタート時は意気揚々でしたが、ホールを重ねて行く内に、息も絶え絶え、意気消沈と相成ってしまったのは、非常に悔しくかつ残念無念のひと言です。そして待ちに待った表彰式。我が豊島稻門会はベストが浅原英明相談役の第10位が最高で、あとは下位低迷という情無い結果となり、今後一段の努力精進の必要性を痛感させられてしまいました。

そしてチャリティによる募金が行われ、東日本大震災で被災された早稲田大学の学生に贈るということで、大学を代表して野崎 敬二校友会常任幹事（豊島稻門会）に目録が手渡されました。こうした活動は大会の意義を大いに高めたものと評価できますし、私もこの大会に参加できた喜びを感じています。早稲田大学という縁で結ばれた人々の集まり、早稲田の絆の強さ、広さ、そして深さが再認識できたという、私にとって貴重な1ページを刻むことができました。

• oo • oo

「記念ゴルフ大会に参加して」 杉並稲門会ゴルフ部会世話人 長谷川 将

第125回記念大会のご案内を受け、杉並稲門会ゴルフ部会世話人4名が参加させていただいた。涼しい絶好のゴルフ日和で岩殿コースアウト2組目でスタートした我々杉並組から大友和男氏が2位に、若葉茂氏が、第3位に入賞した。首都圏稲門会の多くが参加され、76名の校友が参加された大きなコンペであったが、練馬稲門会第125回大会の実行委員会の皆様の行届いたご手配と運営で素晴らしいコンペであった。第125回というのは、毎月のように競技会を計画・実施された永年の実績であり、その計画・運営を担当されてこられた幹事の皆さんのご尽力の賜ものであろうと推察しております。隣接の杉並稲門会でも現在百名近いゴルフ部会員を擁し、年5～6回のコンペを楽しんでいる。日頃練馬稲門会のゴルフ部会には中島晴喜部会長をはじめ皆さんにお世話をなっている。この稿を借りてお礼申し上げます。

• oo • oo



「記念大会に参加して」 浦和稲門会 異 正典



平成23年10月20日、絶好のゴルフ日和と秋空の下、高坂カントリークラブに於いて、練馬稲門会記念ゴルフ大会に、当浦和稲門会より5名の参加をさせていただきました。当日は大変楽しいゴルフが出来ました。

私の組には、練馬稲門会の塩田様・文京稲門会の清原様・当浦和の三戸君と私のメンバーでした。スコアはイマイチでしたが、メンバーの皆様にお世話をなり、お蔭様で楽しいゴルフとなりました。又練馬稲門会の塩田様には大変な心遣いをいただき御礼申し上げます。パーティーも同組がテーブルを囲みと気あいあいで盛り上がりいました。

浦和稲門会のもと来月はさいたま市六大学対抗ゴルフ大会があり、打倒立教（昨年優勝校）と吉田部会長のもと皆張り切っているところです。中島実行委員長をはじめ練馬稲門会役員の方々に御礼と感謝を申し上げるとともに、今後も末永い友好を願います。

「記念ゴルフ大会に参加して」

新宿稲門会ゴルフ部長 松岡正義

伝統あるゴルフ会にご案内いただき、有難うございました。

今回は小役を入れて三名の参加となりましたが、初めての高坂カントリー岩殿コースを存分に楽しみました。早稲田大学の創立125周年記念事業の一環として開催された総長杯、今は校友会杯と名を変えていますが、このゴルフ会で練馬稲門会は、いつも優勝、準優勝、参加人数も十六名、二十名以上と、その質と量に於いて圧倒的パワーを見せ付けられてきました。新宿はと言いますと、参加人数も八人程度で、成績は下位に低迷が常でした。新宿稲門会のゴルフ部のモットーは楽しいゴルフと言う事で、プレー後のお酒を入れての懇親会に重点をおいていましたが、本日の八十名に及ぼうとする大コンペを見ますと、大勢でスキルアップして、より高いレベルで競い合い、そうすれば、プレー後の懇親会も一層楽しいものになると改めて感じた次第です。今後、新宿稲門会ゴルフ会は、会員数を増やして、レベルアップして、練馬稲門会ゴルフ部を目標として、追いつき、追い越せを合言葉に、励んでまいりますので、どうぞ今後とも宜しくお願いします。



「記念ゴルフ大会に参加して」

大田稲門会ゴルフ部長 渡辺博右



先ず、練馬稲門会ゴルフ部会125回記念ゴルフ大会開催を祝すとともに、部会長中島様、幹事の方々の熱意に敬意を表します。前日に大田稲門会幹事の会合があり、その席で記念大会参加を報告しましたが、『125回』に出席者から驚きと感嘆の声が上がったことをこの場を借りてご報告します。個人的には練馬稲門会のゴルフ部例会に2~3度参加させて頂いた経験があり部会の活発な活動が印象に残っています。その後会報を定期的に発行され、近隣の稲門会ゴルフ部会にも配布され、部会や会員の方々の近況、ゴルフ雑感を楽しく読ませて頂いています。大田稲門会ゴルフ部会は立ち上げてから7年目を迎え、毎年春と秋、2回の定期例会開催で、この秋の開催がようやく16回目となります。ニックネームを『ボギークラブ』と称し、スコアに関係なく『百獣の王』にも気軽に参加して頂くことを目指しています。最後に練馬稲門会はじめ各稲門会ゴルフ部会の盛会と発展を祈念しベンを置きます。ありがとうございました。

「記念大会に参加して」

中野稲門会ゴルフ部

濱 達次郎

今般の第125回記念大会の開催、誠におめでとうございます。以前から噂には聞いていた練馬稲門会ゴルフ部様の実施回数もさること乍ら、海外コンペとか近隣稲門会様との交流の場も多く、その活発さを目のあたりにした感じです。中野では、年4回程度の実施状況で、その中1回は杉並稲門会様との合同コンペで開催しています。しかも会場も郊外が多く、往復バス移動が多くて車内でコミュニケーションをとるのが主流です。今後は近場のコースでの開催とか海外でのコンペの希望も会員から寄せられており、中野の活性化をはかる予定です。



「記念ゴルフ大会に参加して」

世田谷稲門会ゴルフ部長

森 昌治



記念大会にお招きいただき誠にありがとうございました。大会開催にあたり参加者の集約、会場の設定、パーティの進行など見事に運営されました。大勢の担当の方々ゴルフを通じた親密な結束の表れでしょう。振り返ってわが世田谷は、93年からスタート、96年から年4回制が定着し、本年末で69回の開催となります。このペースで125回を迎えるのは、あと14年位かかりますから、この点でも125回という数の大きさを思い知らされます。更にゴルフ部会で会報誌「ねりとうGOLF」を発行している事で過日拝見した会報誌では、海外コンペの記事が掲載されており、会報誌の発行でも驚きなのにこれまたびっくりでした。躍動的ともいえる練馬稲門会ゴルフ部会の活動にただただ頭が下がるばかりです。貴会の更なるご発展を祈りつつ、尻尾を巻いて筆を置きます。おめでとうございました。

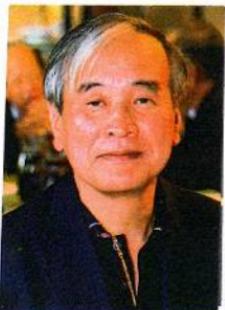
• oo • oo

「記念ゴルフ大会に参加して」

文京稲門会ゴルフ部長

清原 保

第125回おめでとうございます。文京からは私一人の参加となりましたが、楽しくラウンドさせていただきました。文京稲門会にもゴルフ部会はあるのですが、部会メンバーの日程が合わず、新しく副会長になったゴルフ好きの私に”ゴルフ関連は清原が担当せよ”とのことで、今回は私が参加させていただくことになりました。今回、新ペリアのコンペでもあったので、”スコアは気にせず、振れる所は振る”自分が楽しむゴルフをさせていただきました。よってOBを2つ出すなどスコアは悪かったのですが、ドラコンを1個取らせていただきました。仕事関連のゴルフではドラコンは若い人に絶対勝てず、今回はこれ一つ取ったことで私はハルシルンです。今後とも宜しくお願い致します。



懇親パーティー会場風景

お礼のごあいさつ



大会委員長 萩野 隆義
(練馬稲門会 会長)

今般の練馬稲門会ゴルフ部会月例会第125回記念ゴルフ大会の開催にあたり、皆さまの暖かいご支援とご協力により盛会裏に挙行できましたことに改めて厚くお礼申しあげます。

お陰さまで近隣稲門会の皆さまとも更なるフレンドシップを構築できましたし、且つまた早大校友会/WASEDAサポートーズ俱乐部へのチャリティにも協賛できましたことにも感謝申しあげます。

今後とも引き続き練馬稲門会ゴルフ部会をはじめ、関係部門へのご指導のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

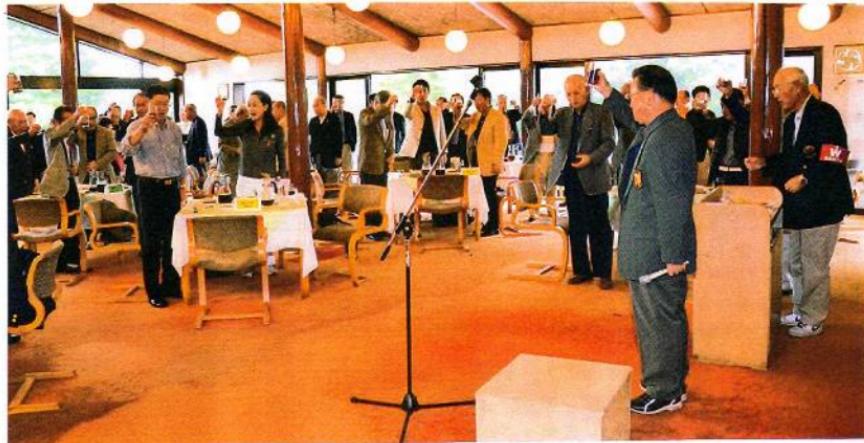
終わりにゴルフ部幹事や当日の実行委員の皆さまのサポートに感謝します。そして高坂カントリークラブ・根岸支配人やスタッフの皆さまに厚くお礼申しあげます。



実行委員長 中島 晴喜
(練馬稲門会ゴルフ部長)

記念ゴルフ大会参加者の各稲門会別内訳

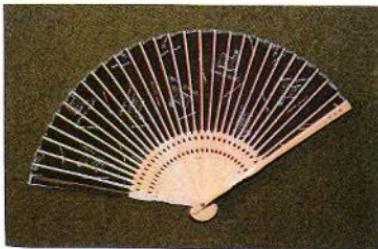
①	豊島稲門会様	10名	⑥	中野稲門会様	4名
②	浦和 "	5	⑦	大田 "	3
③	杉並 "	4	⑧	文京 "	1
④	新宿 "	4	⑨	練馬稲門会	42
⑤	世田谷 "	4	合	計	76名



[ユーモア溢れる温かいお言葉と共に浅原英明様(豊島稲門会)の音頭により参加者全員で乾杯！！]



個人総合優勝杯（米山・岩殿）

荻野 隆義会長より寄贈の「記念品(扇子)」
(参加者全員に配布)

幹事会だより

ゴルフ部役員一覧表（2011-11-1付）

※印：新任

No.	役職名	氏名(担当地区)	No.	役職名	氏名(担当地区)
1	部長	中島 晴喜 (石神井)	6	幹事	野田 明 (平和台)
2	副部長	清水 晃 (豊玉)	7	〃	※藏本 武紀 (関町)
3	幹事長	高崎 龍介 (富士見台)	8	〃	※西山 隆司 (大泉西)
4	副幹事長	戸津川 隆久 (大泉東)	9	〃	後藤 修一郎 (桜台)
5	幹事	吉田 幸治 (メール)	10	〃	牛山 彰紀 (光が丘)

[会計報告]

(単位:円)

収 入		支 出	
1. 会 費	304,000 (4,000円×76名=304,000)	1. 賞品代	103,000
2. 参加者よりのチャリティ	35,700	2. パーティ代	115,100
3. 練馬稲門会事務局より補助金	30,000	3. 早大校友会への寄付金	125,000
合 計	369,700	4. コピー、郵便、写真代他	26,600
		合 計	369,700

ねりとうGOLF 記念大会特集号 Vol. 7 発行日 : 平成23年11月20日

発 行 : 練馬稲門会ゴルフ部会 電話 : 03-3994-8212 F a x : 03-3994-8219

編 集 : 中島 晴喜 高崎 龍介 広 報 : 吉田 幸治 野田 明

写 真 : 庄村 勝男 (練馬稲門会写真クラブ所属)

